

佐世保市で12年ぶりの展覧会!

星野富弘 花の詩画展

冬が
あり
夏が
あり
昼と
夜が
あり
晴れた
日と
雨の
日か
あつて
とつとつ
はたか
のま
くよう
に
悲し
みも
また
よき
あつて
私
が
ふ
ら
な
ら
ん
や
ん
や
ん



悲しみの意味(サフラン) ©Tomihiro Hoshino



Instagramやっています!
sigaten_sasebo



佐世保市博物館島瀬美術センター
ホームページ

2022年9月3日(土) ~ 9月19日(月・祝) 休館日なし

開館時間 / 10:00 ~ 18:00 (入館は17:30まで)

入場料 / 一般500円 大学生以下無料 障がい者手帳をお持ちの方とその介護の方1名は無料

会場 / **しまび** SASEBO CITY MUSEUM SHIMANOSE ART CENTER | 佐世保市博物館島瀬美術センター 3, 2階展示室

主催 / 佐世保星野富弘花の詩画展2022を開く会 佐世保市博物館島瀬美術センター
 後援 / 佐世保市、佐世保市教育委員会、佐世保市社会福祉協議会、長崎新聞社、西日本新聞社、KTNテレビ長崎、NBC長崎放送、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ
 特別協力 / 富弘美術館、芦北町立星野富弘美術館
 協力 / 有限会社アガック、佐世保ハイウェイゴルフコース、株式会社スエオカ、臨濟宗天桂寺、医王山東光寺、
 医療法人前田外科胃腸科医院、正樹不動産株式会社、株式会社借成社、株式会社学研プラス、いのちのことば社、
 グロリア・アーツ株式会社、富弘美術館を囲む会東京・神奈川支部、一般社団法人 樹脂粘土 野の花・野草アート協会
 協賛 / 九州ひぜん信用金庫、山崎製パン株式会社

お問い合わせ / 佐世保市博物館島瀬美術センター TEL 0956-22-7213 FAX 0956-22-7226

本展では以下の新型コロナウイルス対策を実施いたします
 ※感染状況によりやむを得ず開催の中止または変更の場合があります
 ●会場内は必ずマスクを着用 ●来場者は入口で検温と手指アルコール消毒
 ●会場内の人数を一定数に維持 ●定期的に会場内の換気と消毒

ごあいさつ

このたび、佐世保市博物館島瀬美術センターにおいて「星野富弘 花の詩画展」を開催する運びとなりました。本展は3年ほど前から温めていた企画でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため計画延期となり、今回、ようやく実現できることになりました。全国でたいへん人気のある巡回展であり、佐世保市民のみならずから開催してほしいとの多数のお声をいただき、12年ぶりの開催となりました。

本展の魅力は、なんといっても星野富弘さんが描く「詩画の温かさと力強さ」です。中学校の教師だった星野さんは24歳の時、クラブ活動の指導中に事故に遭い、頸髄を損傷し、肩から下が不随となりました。しかし、家族の献身的な介護と協力のもと、苦難を乗り越え、口を使って絵を描くようになったのです。何気なく咲く野の花の絵から風景を想像し、詩から、生きること、そして、感謝と愛を感じていただければ幸いです。

佐世保市博物館島瀬美術センター
館長 安田 恭子



べんべん草 ©Tomihiko Hoshino



星野 富弘 プロフィール

〈主な著書〉
「新版 愛、深き淵より。」「新編 風の旅」「風の詩」「詩画とともに生きる」(学研プラス)
「鈴の鳴る道」「かぎりなくやさしい花々」「速さのちがう時計」
「あなたの手のひら」「花よりも小さく」「種蒔きもせず」
「足で歩いた頃のこと」(偕成社)
「山の向こうの美術館」(富弘美術館・偕成社)
「銀色のあしあと」「たった一度の人生だから」「ことばの雫」
「いのちより大切なもの」「あの時から空がかわった」(いのちのことば社)

- 1946年 群馬県に生まれる。
 - 1970年 体育の教諭になるが、クラブ活動の指導中頸髄損傷、手足の自由を失う。
 - 1972年 口に筆をくわえて詩や絵を書き始める。
 - 1981年~ 雑誌や新聞に詩画作品やエッセイの連載を始める。
 - 1982年 高崎で「花の詩画展」開催。以後、全国各地で「花の詩画展」を開催。
 - 1991年 群馬県勢多郡東村(現みどり市)に村立富弘美術館開館。
 - 1994年~ ニューヨーク・ハワイ・サンフランシスコ・ワルシャワなど海外でも「花の詩画展」を開催。
 - 2005年 (新) 富弘美術館開館。
 - 2014年 富弘美術館の入館者数が650万人を超える。
 - 2021年 富弘美術館開館30周年。
- 詩画や随筆は教科書にも掲載され、全国で「花の詩画展」を開催している。著書多数。

イベントのお知らせ

花の詩画 朗読会(佐々町図書ボランティアの会有志)

日時：9月3日(土)、4日(日) 14:00~14:30
会場：1階ロビー

ギャラリートーク(しまび学芸員)

学芸員による作品解説
日時：9月6日(火)、10日(土)、13日(火)、18日(日) 14:00~15:00
会場：3, 2階展示室

ワークショップ「野の花を描こう！」

日時：9月11日(日)、17日(土) 14:00~(1時間程度)
会場：2階エレベーターホール

※詳しくはしまび(TEL0956-22-7213)にお問い合わせください。

星野富弘 花の詩画展 コラボ展

樹脂粘土 野の花・野草アート展

星野富弘の描く野の花を緻密に表現した樹脂粘土。
おどろきの細やかな世界をお楽しみください!



樹脂粘土
野の花・野草アート協会
WILD FLOWERS & GRASS ART ASSOCIATION

ホームページ <https://www.yaso-art.com>

会場のご案内

しまび

SASEBO CITY MUSEUM
SHIMANOSE ART CENTER

佐世保市博物館島瀬美術センター 3, 2階展示室

〒857-0806 長崎県佐世保市島瀬町6-22 TEL 0956-22-7213 FAX 0956-22-7226
<https://shimabi.com/>

〈交通のご案内〉 ○JR 佐世保駅から …… 徒歩 約20分
タクシー 約4分
バス 約5分(「島瀬町」バス停下車)
○MR 佐世保中央駅から… 徒歩 約5分

お問い合わせ 佐世保市博物館島瀬美術センター TEL 0956-22-7213

